

のうせきずいえき げんしょうしょう

「脳脊髄液減少症」を知っていますか？

- 起き上がると頭痛がする
- 仕事や学校に行きたくても行けない
- いろんな症状で苦しんでいる
- 検査しても異常が見つからない などなど

本当に辛いのに、精神的なもの・うつ病・怠けているなどと言われる。

⇒ それって「脳脊髄液減少症(漏出症)」かもしれません。
一日も早くご相談を！ (裏面参照)

令和 8 (2026) 年度



相談会のご案内

【開催日】 7月11日、8月1日

(いずれも土曜日)

【時 間】 13時30分 ~ 15時30分

(ご都合のよい時間にお越しください)

【会 場】 石川県女性センター (金沢市三社町 1 番44号)

(7月11日：研修室 3、8月1日：研修室 1)

※建物の正面道路斜向かい側に広い専用駐車場があります。
なお満車の際は、周辺のコインパーキングをご利用願います。

- 当会会員の患者自身や患者をもつ家族が対応いたします。
- 専門医師によるオンライン相談 (14時~15時頃) も行う予定です。
- 患者家族支援の会では、過去 5 年間の相談会で 32 名のご相談をお受けし、19 名の脳脊髄液減少症患者の発見に繋がりました。
「もしかして?…」と気になる方は、相談会日以外でも、いつでもご連絡ください。

石川県に専門医を。

石川県に検査・診断、治療のできる病院を。

医師や学校の先生、職場関係者がこの病気に気づいてくれるようになることを願っています。そして、家族の温かい励ましや見守りなど、周囲の理解が患者の大きな支えになります。

<申込について>

申込なしでご相談に来ていただいても構いませんが、できれば事前に下記E-mail又は携帯にご連絡ください。



赤い羽根共同募金
助成事業

脳脊髄液減少症 石川・金沢 患者家族支援の会

お問合せ E-mail : kananoseki@gmail.com

TEL : 090-7083-8601 (代表 大森)

◆ご相談はメールでも随時お受けしております。

フェイスブックは
こちらから！



脳脊髄液減少症

誰もが発症するかもしれない病気！

のうせきずいえきげんしょうしょう **を知ってください！**

治らない

頭痛、倦怠感、めまい、体の痛み

怠けて
いるわけじゃ
ないのに…

精神が
弱いわけじゃ
ないのに…

その症状、
「**脳脊髄液減少症**」
かもしれません。

検査しても
なかなか異常が
見つからない

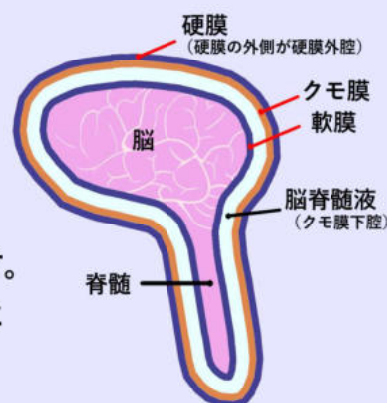
お天気で
体調が変わる

脳と脊髄^{※1}は、髄膜^{※2}という入れ物の中にあり、
その中は脳脊髄液^{※3}という液体で満たされ保護されています。

脳脊髄液減少症とは、脳脊髄液が髄膜内から漏出するなどの要因で
“減少状態”となり、中枢神経系へ様々な悪影響を引き起こすために
頭痛、頸部痛、めまい、耳鳴り、倦怠感など様々な症状を呈する
疾患です。

日常生活上の身近なことが原因で、誰もが発症する可能性があります。
発症した場合、適切な治療を施さないでいると、時間の経過とともに
症状が複雑化・重症化して治療が長引いてしまいます。

早期発見と早期治療が、とても重要です。



- ※1 脳及び脊髄は「中枢神経」と呼ばれ、その役割は身体の動き・感覚・思考・記憶・感情のコントロールなど多岐に及び、神経(系)の中枢です。一方、そこから繋がり全身に分布する神経(系)は「末梢神経」といいます。
- ※2 髄膜は、外側から順に「硬膜」,「クモ膜」,「軟膜」(脳・脊髄にぴったりと覆うようにくっついている)の3層から成り、脳及び脊髄を保護しています。
- ※3 脳脊髄液はクモ膜と軟膜の間(クモ膜下腔)にあります。脳及び脊髄はその脳脊髄液の中で浮いた状態にあり、外部の衝撃からクッションの如く守られています。クモ膜下腔には、脳・脊髄に酸素や栄養を運ぶための血管や、重要な神経が走行しています。